

そして

# うたおう

NO.200 2022年6月6日発行

<練習予定>	6月.....	6日	13日	20日	27日
	7月.....	4日	11日(勤会)	18日	25日
	8月.....	1日	8日	22日(勤会)	29日

※(勤会)…勤労会館4階

<練習曲> 「飛行機よ」 寺山修司/作詞 萩京子/作曲  
組曲「戸隠」 大川五郎/作詞作曲  
「どこかで春が」 寺嶋隆也/編曲  
「発見のうた」 木島始/作詞 萩京子/作曲  
「そして歌おう」 大川五郎/作詞作曲

<練習時間> 月曜日6時30分～9時00分 <練習場所> 崇善公民館

練習欠席の際の連絡 男性：鈴木 090・8452・5037

女性：栗原 090・4920・6626

北村 090・4077・3947

## 湘南合唱祭に参加できてよかった

湘南合唱祭で歌うことができてよかったですね。他団体の演奏もとても刺激になりました。いろいろな合唱団があり楽しかったです。すでに HCC の演奏を聴かれた方もおられると思います。全体的にはよかったかと思いますが、課題も多いです。演奏会に向けてさらに精進していきましょう。

※「春のコーラスフェスティバル」に参加しての感想を寄せていただきました。

## 平塚文化芸術ホールでの貴重な体験

平田 由美

芸術ホール記念すべきオープニングステージに立てたことは夢のようでした。当日はお祝いにふさわしく春の日差しいっぱい、ホールに入ると真新しいにおいがし、参加される方の楽しそうな声も聞こえ、まだステージ二回目の私がこんな素敵な環境で大好きな歌が歌えるなんて幸せだなあと強く思いました。

いざ本番となり緊張しながらも、目の前にいられる中村先生や周りの団員さんのおかげで楽しく歌うことが出来ました。とても貴重なステージ、ありがとうございました。

## 春のコーラスフェスティバルを終えて

宮村 真介

『あー、やはりステージは良いなー！』それも真っさらな新ホールでの演奏。それが HCC での初ステージでした。

(私の出来は別にして…)

私の前回の演奏会は 2 年前の第九でしたので、久しぶりのステージは、やはり感慨深いものでした。

末から HCC に参加させて頂いています。皆さんベテランの方々ばかりで、ついていくのが大変ですが、素晴らしい中村先生のご指導の下、皆さんの足を引っ張らないよう、頑張りたいと思います。

### 『戸隠』 「VI 晩秋」

おずおずと

※おずおず⇒おそるおそる

雪が降っている

秋の名残を いたわるように

ひとしきり ふぶいてみては

ちょっと 手を休め

様子をうかがっている

雪の地面から

ヒョロリと立った すすきが

貧相に黄色く縮んでしまった穂先を

それでもまだ 大事そうに支えて

までまで

※曲中では “まだまだ”

秋はまだ終わっていない

風が吹いて

うっすらと雪をかぶった くまざさが

かさこそと

俺だって まだここにいる

だが 白樺は無理を云わぬ

雪とじっくり対話して

どうせ 枯れ枝には

貴様が一番合っている

※貴様 = 雪